⇐大阪労山50周年記念エベレスト街道トレッキングに参加して⇒

⇐本多　久美子⇒

10月28日(金)

朝7時に関空に集合。16名の内、男性は林さん含めて2名だけ。14名が女性、だからか？よく喋る、にぎやかなツアーとなりました。インチョンで乗換えて、夜カトマンズの日本庭園がきれいなサンセットビューホテル。バスタブも有り、夕食は天ざる蕎麦、ここはどこ？と言いたくなりました。

10月29日(土)

朝6時、ホテル出発で、空港で受付。4時間程待って、ルクラ(2827m)に出発となりました。ルクラフライトにはよくある事らしい。予定の日に飛べたのはラッキーと思わなければならないと言われました。宿の都合の為予定変項。今日はジョサレ(2740m)まで行く事になり、ドゥードゥ・コシの川沿いの道をアップダウンを繰り返しながら、街道沿いの特徴的なマニ石やチョルテンを拝みながら進みました。ヘッドランプのお世話になりながら、やっと18時頃着きました。朝、晩かなり寒くなり、夜はベッドの上に寝袋を置き、その中に湯タンポを入れて寝ました。

10月30(日)

朝モーニングチャイで身体を温めて、お湯で顔を洗い、朝食。日本語ペラペラの現地ガイド、マルビールさん先頭で8時に出発しました。

1953年にヒラリー卿がエベレストに登頂。(私が生まれた年)
その時シェルパーの見習い(14才)として参加した人が、現在
ククオで健在でナムチェ(3445m)のロッジを経営されており
そこで昼食を摂りました。とても小さい人でお会いして
とても感激しました。エベレストビューホテル(3880m)に到着した
時には、雲が上がってきて周りの山が見えませんでしたが、
夕方には雲が晴れて夕日に照らされたエベレスト(8848m)、ローツェ(8515m)が
顔を出し、だんだんとオレンジ色に染まっていく様は圧感でした。
その後、頭がダンダン痛くなり、期待してた夕食(ローストビーフ)が
半分しか食べれませんでした。ガッカリ!
夜外庭からノックの音。外に出ると満遍の星空、星も大きく
見える様に感じました。

10月31日(月)
今日は神の棲む山と崇められて、金毘羅の諸原の山、クーンビラ(5761m)の
麓にあるクムジュ村(シェルパーの村)訪れました。
マニ車、マニ石が有、地震の跡もまだ残ってましたが、じゃがいもを
作っており、昼食、美味しく食べました。
夜は、田部井淳子さん(今年10月に他界)が4月に宿泊した
ジャンボチェパノラマロッジに泊りました。
今回は豪華版のトレッキングだそうです。代金の方も
私にとって豪華版となりました・・・・ つづくかも